

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

### 事業名【新】広域防災センター施設補修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 防災課 防災企画係 電話番号：058-272-1111(内2838)

E-mail：c11115@pref.gifu.lg.jp

1 事業費           UD化分       2,652 千円   (前年度予算額：           0 千円)  
                   長寿命化分     1,763 千円   (前年度予算額：           0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,415	0	0	0	0	0	0	0	4,415
決定額	4,415	0	0	0	0	0	0	3,800	615

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・広域防災センターは岐阜県有建物長寿命化計画の対象施設となっており、給排水衛生設備の改修サイクルについて、ポンプ類は20年、配管類は30年とされているが、いずれもこれまで一度も改修したことが無いため、これらを改修する必要がある。
- ・すでに3階トイレの排水管(2階屋根裏)から水漏れが発生していることから、他の部位についても劣化が懸念されるため、早急に工事を進める必要がある。
- ・一方、同計画ではユニバーサルデザイン化のための改修事業として、トイレの洋式化率については50%以上と求められているところだが、現在男子トイレ、女子トイレともに全て和式であり、利用者に不便を強いている状況。利用者から洋式トイレについての要望が寄せられたこともある。

### (2) 事業内容

- ・男子トイレ、女子トイレともに全て洋式化
- ・1階と2階にそれぞれ1ヶ所ずつ設置されている身体障がい者用トイレは、引き戸が重いためこれを軽くする他、(引き戸のレールによる)段差の解消、オストメイトの設置など、関連法規類への適合が求められる。
- ・トイレの照明は現状全て蛍光灯となっているが、2030年度までに、県有施設の全ての照明をLEDに切り替える必要があることから、本工事に合わせてトイレの照明をLED化する。
- ・工事期間の8ヶ月間は、トイレが使用できなくなるため仮設トイレを4台レンタルする。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県有施設の改修に係る業務であるため県が負担することが妥当

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料(UD化)	2,652	実施設計
委託料(長寿命化)	1,725	実施設計
旅費	14	県庁～広域防災センター往復(長寿命化)
需用費	15	公用車による出張、事務用品(長寿命化)
役務費	9	事務用通信運搬費(長寿命化)
合計	4,415	

### 決定額の考え方

財源については、公共施設等適正管理推進事業債を充当します。

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

岐阜県県有建物長寿命化計画 個別施設計画

### (2) 国・他県の状況

無

### (3) 後年度の財政負担

なし

### (4) 事業主体及びその妥当性

県有施設の改修に係る業務であるため県が主体となることが妥当

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和5年度中に全てのトイレを洋式化、照明をLED化するとともに、給排水管及びポンプを改修する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R5)	達成率
①トイレ洋式化	0%	0%	0%	100%	100%	
②給排水管改修	0%	0%	0%	100%	100%	

### ○指標を設定することができない場合の理由

--

### （これまでの取組内容と成果）

令和3年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和4年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和5年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	現に漏水が発生しており、また、利用者から洋式化を望む声も寄せられているため、早急に工事を進める必要がある。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

### (今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項
----------------------

### (次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	

## 県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	
補助事業者 (団体)	(理由)
補助事業の概要	(目的) (内容)
補助率・補助単価等	定額・定率・その他 (例：人件費相当額) (内容) (理由)
補助効果	
終期の設定	終期〇〇年度 (理由)

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

補助金交付実績 (単位：千円)	H30年度	R元年度	R2年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価)	
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項
---------------------

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--